リフォーム工務店目指して!!
地域密着・信頼と実績20余年
有限会社 住まい工房おぬま
0120-811-606
http://www.onumakobo.net

全国地域紙協議会加盟紙

稲毛新聞

http://www.chiba-shinbun.co.jp　メール=info@chiba-shinbun.co.jp

2019年
2月号
Vol.269
年間郵送購読料3,000円
130,000部配布

■発行責任者・佐藤正成　■発行・㈲稲毛新聞社　〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-5-2-1001　電話043-256-4414㈹　FAX043-256-4494

天然温泉リゾート
太陽の里
九十九里店 ☎0475-32-5550
犬吠埼店 ☎0479-25-6000

四街道市から県議選へ

田沼たかし元衆議院議員

田沼たかし氏（43歳）
（元衆議院議員）

カギ握る公明・共産支持票

任期満了に伴う県議会議員選挙（4年に一度）が来る3月27日告示、投開票が4月7日（日）に実施される。今回注目されている選挙区は四街道市選挙区である。四街道市の現職県議は中台良男氏（自民）と鈴木陽介氏（民主の会）の二名がいる。ここへ元衆議院議員の田沼たかし氏が乗り込む構えを見せている。四街道市の世帯数は約4万、人口は約9万4千人（1月現在）である。

一時期千葉市（鶴岡市長時代）と合併する話もあったが、反対派が多数を占め立ち消えになった経緯がある。今回、田沼氏は四街道市選挙区から無所属で挑戦するが、四街道市は新住民が増えているため、公明・共産支持票の行方がカギを握ると思われる。【文・武田弥太郎】

歴史・教科書問題で国政で活躍

田沼たかし元衆議院議員が四街道市選挙区から千葉県議選に出馬するが、その事務所開きが先月13日に行われた。JR四街道駅からほど近い四街道市大日のメーンストリートに面した田沼氏の事務所、多くの支援者が詰めかけ、期待の大きさがうかがわれた。

駆け付けた四街道市岡村泰明元県議は、田沼氏の人柄について、「この人に四街道の明日を託したい」と感じたという。

高齢者施策や子育て支援の足りないところへの思いは、田沼氏のご両親への思いと、自らが子育て世代であることから考えることが多い。さらに、市庁舎建て替えやごみ処理施設問題などの大型案件は、これまで田沼氏が培った人脈をふるに生かして取り組む姿勢を感じたという。

田沼氏は元々千葉市稲毛に住んでいたが、四街道市から県議選に挑戦する気になったのは、田沼氏の妻が四街道市の人であることから居住を同市に移転した。

田沼氏の四街道市との縁は深く、第二の故郷に骨をうずめるという決意を固めたという。

田沼氏は自由民主党に所属しているが、選挙には無所属で臨むという。

田沼氏は千葉市議会議員から平成24年の衆議院議員総選挙では日本維新の会公認で千葉1区から立候補。比例区で初当選した。当選後は財務金融委員会に所属したほか、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会では理事を務めた。また党内では広報委員会副委員長、教育委員会改革PT幹事、政策調査会国家政策部会財金担当主査などを務めた。特に、国会では歴史教科書問題を取り上げ注目を浴びた。

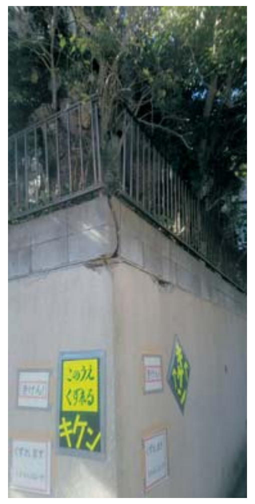
平成26年に日本維新の会の分党に伴い、次世代の党に参加。党政調副会長兼広報局長に就任。同年12月の衆議院議員総選挙に次世代の党公認で千葉1区から出馬したが落選し現在に至る。

田沼氏は昭和50年千葉市稲毛区に生まれ、千葉東高校から東京大学経済学部へ進学、卒業後、アクセンチュア(株)で官公庁の改革プロジェクトを数多く手がけた。

平成21年千葉市議会議員補欠選挙で最高位当選、平成23年千葉市議会議員選挙で二期連続最高位で当選してから国政に臨んだ実力者である。

柏台の空き家、高台のブロック崩壊の恐れ

通学路に迫る危険、対応手付かず



高槻市での事故後、学校や通学路の安全点検が全国で行われ、千葉市でも危険個所の点検が実施され、緊急の予算措置のもとで必要な対策が取られた。柏台の問題の住宅は、住人が長期不在の空き家になっているが、ブロック塀に接するように大きな樹木が何本もたっており、住宅自体も塀際に迫るように建てられている（写真）。最上部のコンクリート部分は破断、フェンスも外れ、今にも崩壊しそうな状態であり、ブロック一つでも外れれば、押さえつけられている土の圧力で一気に擁壁上部が崩れ落ちる危険性が指摘されていた。ブロック部分が崩れ落ちれば樹木も転落し、最悪の場合、高い盛土を含めた住宅全体が傾くことになりかねなかった。

この住宅は、昨年6月に「空き家対策特別措置法」に基づく「特定空き家」に指定されているが、行政代執行による本格的補強工事までには手続きに数年を要することもあり、危険に直面している地元住民たちは困惑している。

地元住民は「このうえくずれるキケン」などと表示して通行する子どもたちに注意を喚起したり（写真）、通学路が危険であることを重視した柏台小学校が、地元自治会等と協議して全家庭に注意を呼び掛ける文書を配布するなど、子どもたちの安全確保に懸命に取り組んでいる。

稲毛区地域振興課によれば、住宅の所有者に対し、平成28年9月と平成29年11月に伸びている樹木の処理に関する通知を出し、昨年の6月と12月には市長名で指導書を出しているが、所有者からは連絡はないという。昨年末には崩壊しかけているブロック塀に関しても指導を行うなど、区も取りうる対応は取っている。

独断の補修工事により当面の崩落の危険は回避されたが、崩落を完全に止めるための本格的工事が求められている。

民法の「事務管理」という規定によれば、所有者の承諾がなくとも緊急の対策が認められているが、その後の管理責任発生の恐れを」を考えると、市は自ら緊急の対策をとることに踏み出せないでいるのかもしれない。とはいえ、直ちに緊急の対策をとるのが行政の務めであり、住民の期待は大きい。手続きは必要だが、住民は何年も待っていられない。

所有者の権利より住民の安全が優先であることに疑いの余地はない。このまま住宅全体が崩落する事態を招けば、大規模な工事が必要となり、原状回復が極めて困難になるばかりか、周辺住民に与える影響は計り知れない。

市には、危険が迫っていたことを強く認識してもらわなければならない。

補修工事の際に、ブロック塀の部分の鉄筋が確認できたことや、ブロック塀や金属フェンスに補強工事を行ったことから、当面の危険は解消されたというのが救いだ。状況と今後に関する住民説明会が必要かもしれない。

本紙の取材では、市の税務当局は直近でこの住宅の所有者と連絡が取れていることが分かった。税務に関する情報は税務以外の部署には知らせないことになっているが、緊急事態に杓子定規では困る。

この件で税務当局が所有者に連絡を取るには、市長や副市長の陣頭指揮で行うしかなく、窓口の職員に判断の責任を負担させるのは酷だ。最高幹部が指示を出すことで事態が進展することを、切に期待したい。【取材・今村敏昭】

想い出の人

当時、寒竹郁夫氏の著書（竹の思想）の勉強会を定期的に開催していたが次の講師を誰にしようかとなり、小生は田中正明氏がいいと提案した。言いだしっぺで小生が田中氏に講師を依頼することになり、阿佐ヶ谷駅近くにある田中邸を訪問し、竹の会の趣旨を伝え講演を依頼した。田中氏は快く承諾。2000年4月16日に稲毛海岸にあるロイヤルホストで一般公開セミナーを開催。約50人集まった▼南京事件の生き証人として知られる田中氏は、中支派遣軍司令官松井石根大将の特使として仕えていたので南京事件に詳しい。田中氏は自らが作製した南京城の図面を背に「南京30万人大虐殺はなかった」と訴えた▼当時の南京は人口20万人。世界各地から報道陣が120名以上取材に来ていたのに誰一人大虐殺を報道しなかった。そればかりか国際監視委員会から南京市民を保護したということで感謝状を頂いている▼南京が陥落したのは昭和12年12月。その翌年3月に南京の人口は35万人。松井大将の特命により6月に私は南京を訪問しその事実を確認した▼中国系アメリカ人アイリス・チャンは日本軍は南京で30万人虐殺したと書いた。インドのパール判事は東京裁判で「日本は無罪」と訴えた。「アメリカこそ日本人を何百万も虐殺した罪を負うべき」と語ったのが印象深い。（正）

故・田中正明氏

笑顔の一足をあなたに…

2018年10月号にて、初めて掲載した靴の専門店「靴のファミリー」の反響がすごく、第2段のご案内です。現在世の中には、足の悩みを抱えている人が数えきれない程いるとか…。外反母趾・腰痛・膝通・巻き爪・ウオノメ・タコ・むくみ・冷えなどに悩んでいる方、必見です。私達の体は、毎日の食べ物でつくられています。

そして筋肉や骨格などは、毎日の適度な運動やウォーキングで鍛えられます。「歩けば9割の病気は治る」という本を書かれたお医者様もいますが、ある大学の教授の講演で、ウォーキングのメリットとして、筋肉強化・平熱を保つ体温・老化防止・血行促進・ストレス解消・メタボ対策・脂肪燃焼・糖の消化など…が紹介されていた程です。

靴の専門店「靴のファミリー」のオーナーの石川さんは、靴に携わり46年、様々な足の悩みを抱えているお客様一人ひとりに向き合った数は、なんと9000人以上。その石川さんは、シューフィッター（足と靴と健康協議会会員）や、生活習慣病予防指導士などの資格を生かし、とにかく家族一体でお客様一人ひとりに親身に向き合う姿が、とても印象的で感銘を受けました。

「まず正しく立つことができなければ、正しく歩けない。左右の足はスムースな歩行ができていますか？猫背や左右の肩の高さ、膝、腰などの痛みはありませんか？綺麗な姿勢で歩くには、重心がとれていることがとても大切…」と石川さんは語る。

この時靴選びが最も大切で「靴と足の裏のバランス」は特に重要。靴のファミリーでは「足の計測」→「相談（靴選び）」→「歩行チェック」の流れで行います。

足裏の筋肉と全身の筋肉は連動して働いています。住宅は、木の組み合わせですが、人は関節の組み合わせ。筋肉が大切だということが解ります。

住宅も人も、土台や足裏が崩れると、屋根も全身も痛みやすくなるという訳です。

そこで購入した方々のほとんどが、その効果に感動し、健康生活をイキイキと過ごしている靴、「ストレッチウォーカー」のご紹介です。ストレッチウォーカーは、日本古来の履物「一本下駄」を原点とした新感覚のウォーキングシューズです。「一本下駄」のように、「身体の軸」を意識することで、バランスよく筋肉を使うことができ、身体を自然に整えるという訳です。特別な機能を持つストレッチウォーカーは、特別な製法が必要な為、靴産業で長い歴史を持つポルトガルの工場で時間をかけ、一足一足丁寧に作られています。

修理も可能ですので、長くご愛用頂けます。

市原市から成田山新勝寺まで歩く人達も愛用しており「とにかく疲れ方が違う」「関節にやさしく筋肉を鍛えて、むくみ、低体温改善で体はポカポカ…」等々…たくさんの嬉しいお声を頂いてるとか。

これから卒業・入学シーズンですが、長時間用のパンプス（ヒールは3・5㎝前後がお薦め）も飽きのこないシンプルなデザインで、外反母趾やセミオーダーまで対応と様々にご用意されており嬉しい。体が浮くような不思議感覚のウォーキングシューズ「ストレッチウォーカー」をぜひおためし下さい。サイズも幅広く対応してますよ。

あなたの「笑顔」になれる一足が必ずここにはあります。

稲毛新聞を見て来店された方には特別な割引があります。ぜひお声がけ下さい。

上級シューフィッターのいる店
千葉・千城台 靴のファミリー
迷ったらお電話ください ☎043-237-0271
http://kutsu-family.com/
スマホ対応
千葉市若葉区千城台南1-3-10
営業時間:10:00～19:00 定休日:日曜日
靴のファミリー
モノレール「千城台駅」(終点)より徒歩5分【住宅街の中にあり】
成田駅
御成台
ラパーク千城台
モノレール千城台駅
千城台高校
JR都賀駅
JR総武本線
千葉駅
300m
20m
20m
20m
千城台南中学校
一つ目の角を左折
一つ目の角を右折
靴のファミリー

医療法人社団 直心会　内科・小児科・胃腸科
轟健康クリニック
京成新千葉駅より徒歩10分
千葉市中央区汐見丘23-1 ☎203-6663
轟診療所 稲毛区轟町1-13-3 ☎251-6297
http://www.todoroki-clinic.or.jp/

2000年10月ＪＬＮＡブロンズ優秀賞受賞・2007年12月ローカル新聞大賞ノミネート（ＢＳフジ）

INAGE-SHINBUN

http://www.chiba-shinbun.co.jp　メール=info@chiba-shinbun.co.jp

2019年
2月号
Vol．269
年間郵送購読料3,000円
130,000部配布

■発行責任者・佐藤正成　■発行・㈲稲毛新聞社　〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-5-2-1001　☎043-256-4414㈹　FAX 043-256-4494

カウンターレディ募集中！
カウンターが中心のお店なので初めての方でも気軽に働けます
週2～3日アルバイト可◆20才以上◆委細面談
営業時間／PM7:00～AM1:00
パブスナック パピヨン
夜☎253-7885　随時 090-5751-8849
稲毛区小仲台2-6-1【JR稲毛駅東口】（担当／原井）

市民ガイド

千葉県立美術館 冬のアートコレクション

（収蔵作品展）◆具象彫刻展ー具象長近の先駆者たち-◆近代洋画の先駆者浅井忠9ー浅井忠の京都時代-◆北詰コレクションメタルアートの世界Ⅲー調金の魅力ー◆コレクション名品展-バルビゾン派の画家たちを中心に-◆アートコレクション・プラス具象彫刻の今-彫刻家宮坂信二と県美の収蔵作家たち-▽会期・1月29日（火）～4月14日（日）9時～16時30分/月曜日休館（月曜日が祝日の場合は翌日）▽会場・千葉県立美術館1・2・3・7･8展示室▽入場料<アートコレクション共通>一般300（240）円高校･大学生150（120）円＊（）内は団体料金＊65歳以上・中学生以下・障害者手帳をお持ちの方及び介護者1名は無料▽お問い合わせ・千葉県立美術館・普及課TEL043-242-8311

第44回子ども造形展

日時・2月13日（水）～17日(日)9時～16時30分（入館16時まで）▼会場・千葉県立美術館第5展示室＊入場無料★子ども造形展では、一年間に行われたカリキュラムの中から選んだ作品をメインに展示しています▼問い合わせ・TEL043-255-6394

インターンシップフォーラム

現在、大学のキャリア教育・就職支援体制を強化する上で学生のインターシップ参加率を高めること、地元企業・団体等の仕事の魅力を学生に伝えることが、大きな課題となっております。このような状況の中、千葉県内の大学と地元企業・団体等の連携を一層深化させ、インターンシップフォーラムの取り組み拡大のため「第5回千葉県インターンシップフォーラム」を開催◆日時・2月14日（木）15時～17時30分（木）◆会場・千葉大学けやき会館大ホール◆内容・取組事例報告、学生発表と受入企業の講評。植草学園大学、神田外語大学、敬愛大学、聖徳大学、千葉大学、千葉科学大学、千葉経済大学、東京情報大学、和洋女子大学（発表順）◆主催・千葉県インターンシップ推進委員会▼問い合わせ・敬愛大学TEL 043-284-8333

サル山で焼き芋大会

千葉市動物公園では、現在30頭のニホンザルを飼育、冬の寒い季節は暖を取るために数頭で身を寄せ合って過ごしています。そこで、サルに暖を提供するためサル山の中でたき火を行い、アツアツの焼き芋をサルに提供。来園者向けの焼き芋販売も行います▼開催日時2月10日（日）、2月17日（日）、2月24日(日)各日曜日とも午前10時30分～12時まで。▼問い合わせ043-252-1111（代）

ちば県民合唱団定期演奏会

▼会場・千葉県文化会館大ホール▼日時・2月24日（日）14時開演★演奏曲目・モーツアルト作曲/交響曲第41番「ジュピター」･「大ミサ曲」KV427★管弦楽･千葉交響楽団★指揮・現田茂夫★合唱・ちば県民合唱団★合唱指揮・大津康平★ソリスト♪ソプラノ小玉友里花・石田滉♪テノール持斎寛匡♪バス河野陽介▼入場料・（全席自由）3,000円▼主催・問い合せ･千葉県文化会館TEL043-222-0201

タオル帽子でがん患者を支援

がんになった患者さんのほとんどの方が抜ける髪の処理に悩んでいます。タオルで作った帽子を使用することで洗濯等が容易になり、がん患者さんに大変喜んで利用いただいております。★ご一緒にタオル帽子作りしませんか！会員募集中★眠っているタオルがあったらご寄附ください（新品、柄物、色無地可）▼主催・千葉市生涯学習ボランティアの会▼活動場所・稲毛区ボランティアセンター（稲毛区保健福祉センター3F）▼日時・第3木曜日10時▼事務局・千葉市稲毛区宮野木町1652-86代表坂元式子▼連絡先・副代表井上TEL090-2177-2865

ギャラリーオアシス

和紙で作るちぎり絵作品50点展示展。絵具とペン等で描いた作品も10点展示。和紙のぬくもりを感じてください▼3月4日～30日▼お問い合わせギャラリーオアシス電話043-309-8353

ギャラリー古島

「平岩共代楽しむジュエリー展」-MyLuxury新しい自分を見つけて-2月15日（金）～2月25日＊2月21日休廊「石井康治　ガラスの世界」-Blowinng Glass-♪ハープの演奏3月1日（金）～3月18日(月)＊3月7日14日休廊▼ギャラリー古島TEL043-243-3313・(JR西千葉駅西友側徒歩1分)

長沼コミュニティセンター

「東京2020へ★パラスポーツ・東京五輪音頭体験会」▼内容・千葉大学教育学部付属特別支援学校中等部の生徒さんと一緒に、ボッチャなどのパラスポーツや、東京五輪音頭を体験しませんか？小さなお子様からシニアの方、みんなで楽しめるスポーツです！参加者には生徒さん手作りの記念品をプレゼント▼日時・2月21日（木）10時～11時30分＊入場料無料▼定員60名▼会場・長沼コミュニティセンター（千葉市稲毛区長沼町461-8）TEL043-257-6731

今月の人

「ちば自主夜間中学」を開校

学び直しをしたい人たちを支援したい

「ちば夜間中学をつくる会」代表・竹内悦子さん　72歳

花見川区にお住いの竹内悦子さんは水戸市出身。明治大学短期大学経済科を卒業。40年ほど前に千葉市に転居。「生活クラブ生協」の活動に参加し「市民ネットワークちば」の設立に関わり、1991年から千葉市議会議員を3期務め、環境や福祉や教育などの課題に取組んだ。その後「子ども人権ネットちば」や「ＮＰＯ法人環境ネット」「ＮＰＯ法人はぐくみの杜を支える会」「社会福祉法人オリーブの樹」など教育・福祉・環境の問題の活動に携わっている。

現在、全国に公立の「夜間中学」は31カ所存在する。千葉県内では市川市で開校しており、4月から松戸市にも公立の夜間中学が開校する予定。

2006年「千葉市第2次5か年計画」の中で教育委員会内に「夜間中学設置検討委員会」を設置し検討を重ねたが、教員確保などの課題が多く、外国人の日本語通級教室を設置することで終了。

2015年、文部科学省が形式卒業者の学ぶ場として夜間中学を認める通知を出した。

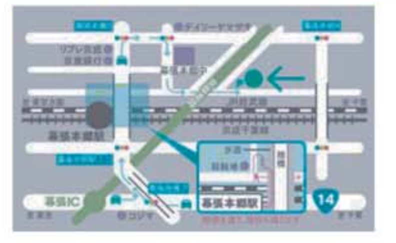
2016年、議員立法で、夜間中学への就学機会の提供を自治体に求める「教育機会確保法」が成立。文部科学省は、最低でも都道府県に1校の夜間中学設立の方針を打ち出した。竹内さんと有志の人たちは、2015年から夜間中学設立に向けて活動を開始。松戸自主夜間中学に関わる人を講師に学習会を開催した他、教育委員会へのヒアリング、フリースクール調査、夜間中学関連の集会に参加するなどの活動を続け、昨年5月に「ちば夜間中学をつくる会」を設立。準備を重ね、昨年10月に「自主夜間中学」を開校。月2回、美浜区の高洲コミュニティセンターで開校している。学習を教えるボランティアスタッフは、教員やもと教員や夜間中学の活動に興味を持つ人など約30人。現在、不登校の生徒や高卒認定試験の受験を希望する人や日本語の勉強を希望する外国人、漢字や言葉の意味を学びたいという年輩の人など十数人の生徒が登録をしている。

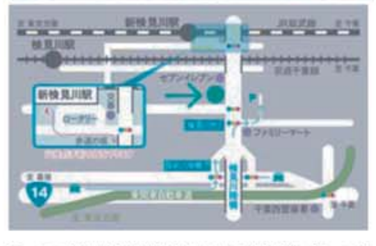
竹内さんは「学習したい内容など本人の希望を聞き、それぞれの人に対応できるスタッフが学習のサポートをしている。生徒さんは学習意欲があり熱心に勉強をしている。今後、夜間中学を週1回開校できるように努力をしたい。年齢に関係なく、学習意欲のある人は参加して欲しい。公立夜間中学開校のために、今後も働きかけを行っていきたい」と語った。

「ちば自主夜間中学」開校日：毎月第2・4木曜日（1時間目17:30～18：15、2時間目18:30～19:15、3時間目19：30～20：15）参加費：無料【問合せ】携帯090・1837・2385（竹内）

【取材・浦野美智子】

安心価格！ 雅セレモニー
幕張本郷ホール
検見川ホール





●JR総武線幕張本郷駅徒歩6分
●京成幕張本郷駅徒歩6分
●幕張IC・国道14号線近く
●JR総武線新検見川駅徒歩4分
●京成検見川駅徒歩8分
●国道14号線・京葉沿線近く

幕張本郷ホールお清めどころ

検見川ホールお清めどころ

家族葬アレンジ花セット
ワンランク上の上質なセレクト　価格681,600円セット（税別）

花祭壇、遺影写真、御霊棺等すべて、上質なセレクトとなっております。
一日葬、家族葬にも対応可能です。
ご希望により、お花のイメージを変える事も出来ます。
（例:海、山、波、虹等）
※千葉斎場にも対応します。このプランの料金には返礼品・飲食・供花・お布施・火葬料金は含まれておりません。
雅倶楽部ご入会金0円で20％割引
※入会金、年会費、一切不要の雅倶楽部
雅倶楽部からのお知らせ
絵手紙教室
日付：3月8日（金）
4月12日（金）
場所：雅セレモニー幕張本郷ホール
時間：午前10時～12時
参加費：2000円
※初めてのご参加は無料です。終了後お茶会あり
昔なつかし映画会
日付：4月10日（水）
作品：「ビルマの竪琴」
場所：雅セレモニー幕張本郷ホール
時間：午前10時開演
参加費：無料
終了後無料軽食会あり
雅のモットーは
目くばり、気配り、心くばり
随時ホール見学実施中　総合案内 0120-533-990 ホームページ 雅セレモニー 検索